P18. H03-109244

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 03-109244

(43) Date of publication of application: 09.05.1991

(21) Application number: 01-247424 (71) Applicant: SHINTOUHOKU KAGAKU KOGYO KK

(22)Date of filing: 22.09.1989 (72)Inventor: MATSUMOTO HIROSHI

URAYAMA RYOICHI

(54) MOISTURE CONDITIONING BUILDING MATERIAL, BUILDING MATERIAL HAVING ANTIFUNCUS AND FUNGIPHOOF PROPERTIES AND THEIR PRODUCTION

(57) Abstract:
PURPOSE: To improve the fire resistance and dimensional stability by kneading the powdery or granular zeolite activated at high temp., cement, a water-soluble resin curing agent and/or reinforcing fibers to obtain the kneaded product for building majorial and compression-molding the product.
CONSTITUTION: One hundred pix.wt. of the powdery or granular zeolite activated at high temp. to have a moisture conditioning action, 10-100 pts.wt. of a hydraulic composition such as cement, 0-90 pts.wt. of a water-soluble resin curing agent or 0-10 pts.wt. of the reinforcing fibers such as vinylon fibers or 0-50 pts.wt. of the mixed material of the water-soluble resin curing agent and reinforcing fibers and 0-100 pts.wt. of water are mixed and kneaded to obtain the kneaded material for the building majorial. The product is compression-molded in an optional mold at 10-400kg/cmZ to obtain a hundrity conditioning building material. Alternatively, metallic ion of Ag. etc., is deposited on the zeolite activated at high temp. as the prefreatment, other additives are added and mixed, and the mixture is molded to obtain a moisture conditioning building material having antifungus and fungiproof properties.

LEGAL STATUS [Date of request for examination]
[Date of sending the examiner's decision of rejection]
[Xind of linal disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]
[Date of final disposal for application]
[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Dair of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of sxtinction of right]

⑩日本園特許庁(JP)

①特許出題公開

◎ 公開特許公報(A) 平3-109244

Sint. CL.	識別記号	庁内整理番号	@ <u>##</u>	平成3年(199	1) 8 A 9 B
C 04 B 28/00 //C 04 B 28/00		6791-4 G			
14:04	**	6791-4 C			
18:06 24:29)	B B D	9791 — 4 G 9791 — 4 G			
E 04 B 1/64	D	2118-2E			
*		李瓷瓷等	未請求	常求項の数 4	(夏8全)

©特 **夏** 平1−247424

❷出 顋 平1(1989)9月22日

创出 题 人 新東北化学工業株式会 宮城県仙台市資業区上杉1丁目7番1号

社 多代 理 人 弁理士 大津 祥夫

\$33 **\$43 \$**

1、発明の名称

緊急性強調材と、抗熱・解力と性を有する 緊急性強強対象よびそれらの製造性

2、特許額求の範囲

(1) 緊急作用を育するよう高級活性化処理をしたゼメライトの粉状体または粒状体を主原料とし、これに水硬性組織物であるセメントと、補強材として水溶性樹脂硬化剤および/または補強機能を経緯して建材用温機配合材となし。当該建材用温機配合材をなり。当該建材用温機配合材をなり。当該建材用温機配合材をなり。当該建材用温度配合材をなり。当該建材料の

(2) 緊急作用を持するよう高級活性化影響をしたせずライトに金属イオンを設持させてなるせずライトの総材体または軽対体を、主解科とし、これに水径性組成物であるセメントと、網強材として水均性視路硬化剤および/または解強機権を経緯して総材策器線配合材となり、当級線材所混線

配合料を注塞の形式に至路成形したことを特徴と する数額・粉カビ佐を有する顕温性疑路材料。

(3) 製造作用を有するよう高温器性化処理をしたせずサイトの粉状体または粒状体を主照料とし、これに水漿性根成物であるセメントと、磁燃料である水溶性樹脂選化剤および/または増強機能と、水とを開業し、せずサイト100重量形とセメント10~100重要形と、水溶性樹脂混化剤と網強機能の完全相関の~50重量がもしくは機能機能の混合相の~50重量がよいとは機能緩化剤と網接機の混合相の~50重量がよい、よく選擇して適利用理解度合材料とならた後、当該種材用理解度合材を任意の金数により、10~400kk/jomeでで圧縮成形する際にしたことを特徴とする認識性機能が必要。

(4) 跳躍作用を育するよう高温信性化処理をしたゼオライトに金属イオンを提納させるように前級難した後、出版ゼオライトの行収体とたは粒状体を正解料とし、これに水硬性組成物であるセメントと、機能料である水溶性微線循化剤および/

19 開 年 3-108244 (2)

または物物繊維と、水とを用塞し、ゼオライト100%器器とセメント10~100数器器と
水浴性射器硬化期0~50数盤器をしくは精強繊維9~10数数器をたは水溶性制筋硬化剤と精強 総30%合材0~50数数器と、水0~100数 数率を加え、よく凝壊して建材用級繊維合材料と なした後、当該強材用過級配合材を任意の金数に より、10~400%ま/cm。で圧縮成形する 総にしたことを特徴とする板器・約カビ性を有す。 各級強性級類材料の数過法。

3、差別の詳細な説明

「魔家上の利用分野」

本類発明は、変れその他の建築空間において、 その級が液体用により、装空間内の調像や結構防 出を行ない。さらに必要な場合には、抗薬、筋力 に称の機能を発揮する新規な調温性建築材料を提 供するとともに、その製造性に関するものである。

また、水料は、吸放器性には軽率劣化があり翻線 作用がなくなっていくし、耐火性、寸法安定性に 欠けるという欠点もある。

「発展が終決しようとする問題点」

投が図では、多温の時期である接際には、高温高温の浸透となり、機関の多い変速はもちろん。近年よく見つけられる密閉度の高いマンションの中まで高温浸透となる。機関が多い場合は拡散現象による受入が展認であり。密閉度が高い場合には、総出起こる温度変化によって内外の圧力変化器が生じ、これによって空気が出入りし、それに終なって漫気が動くことが大きな原因となる。

また、後から冬にかけて湿度が降下すると、密 熱度が高い密度はと相対湿度は上昇し、温度が透 が終くなって、湿り方が大きくなる。このため、 技が窓の注率は、湿気による収納物の湿り現象の 多能、結蹊による製造の濡れやしみの発生、細菌 やまどの製造などの製容が出やすく、湿気が佳識 温を激化させる大きな製造となっている。 「世来の特級」

整定の高い我園では、従来より吸放園性に高む 木造土壁建築が一般に採用されてきた。しかし、 近年、新達村の発達と不堪性選択の採用から吸放 湿性の乏しい幾材やコンクリート級終が園接萃園 建造物の製造を構成することが多くなった。

これらの様材は、水分吸影器性がなく、熱伝導 取が高いため、これを取り巻く空気の温度よりも 治部速度が遅く、空気よりも低温となる。した がって、空気中の湿度状態によっては懸態に接す 各空気の湿度は下がり、湿気は飽和点に遅して整 節に凝縮、結落して微微状態あるいは水液化され る。

このような、水分は、カビやダニの発生を留 き、人体や住業境に被害をもたらす第数となって いる。

逆来の本質系建物では、微微緩和作用、新無作用により、前記のような被害はある程度数けることができたが、その場合でも、物用期や多期の優異時間には製団上に約器の発生が集りけられる。

このような要象は、要摘部や適物館、ある機の 食塚などの超数空間においても営えることであ る。もし、収越空間がこのように温度変化を終こ したち、たちまち収載物に悪影響を及ぼすことに なる。このため、収数空間を有する所では、温気 防止対策が大きな技術的認識となっている。

その他、特定の業権の作業所や工業あるいは研究所などでも、選集を終ったり。一定の選択を維持することが要求される場所は、数多くある。

これらの姿態を満足させるために、登遠は維物に空寒投機を加える等しているが、総持エキルギー用の経費がかかる欠点がある。そこで、対質そのものに顕微作用がある緩材があればという要認があり、含力率で研究している。たとえば、セメントをパインダーとした総材を選供とした本料ボード、建設カルシウムを主成分として実然ゴム気波とガラス繊維を選ばて成形し、表面に水質系の材料を設装した物、建設カルシウムからなる繋がいた板、石質、水・塩化カルシウムからなる繋がネルで飛外に水流化して排出するシステム維持等

持期平3-109244(3)

がそれである。しかし、これらはいずれも開発途 中で、対対の耐久性や振揚などに問題点があり、 いまだ、姿実が満たされない物であった。

発明激は、上記のような製剤と問題点を解決すべる研究しているうち、ゼオライトのもつ水分の 低級物特性に要因し、この特性を生かした連邦の 製瓷に成功したものである。

「簡潔を解決する手段」

本発明書は、上記のように問題点を解説するため、セオライトを400~800でにて放熱処理 し、表面領を大きく活性化した場合の。次のよう な特性に被害したのである。

② 水分级级繁性がある。

ゼオライトを空気中に放置したり、水分と複数させると、容易に吸湿して結晶水を復元する 性変がある。このように、ゼオライトの結晶本 は他の含水結晶性特質の場合と異なって、結晶 機器の変変化にはほとんと異様なく、結晶水の 器態と容結合が可逆的に起こる特徴がある。素

本発明は、上記のようなゼオライトの特性を生かすため、高温活性化処理したゼオライトを中心 無対とする。これに水凝性組成物と相強材を混合 して窓材所温燥配合材をとなし、 施設強材用湿燥 配合材を任業の形状に在途成形して製造作用のあ を新規な調液性建築材となずものである。また、 地数調温性建築材を構成するゼオライトに金属イ オンを返済させて、積極的に抗薬・防力ビ作用を 付加するようにした点に特徴がある。

本製業的は、これちの新規な顕微性強姦対とそれらの製造法について、次のように発明を構成したものである。

特許を受けようとする第一発明は、38条件用を 利するよう高温信性化処理をしたゼオライトの研 送体されは症状体を主照料とし、これに水理性組 級物であるセメントと、機能材として本海性概能 総住数および/または補強繊維を混練して建材用 総線窓合材となり、当該達材用流線配合材を任意 の形状に圧縮成形したことを特徴とする調温性達 器材である。 在,水分の磁器器は50m t %以上にも表示。 ② 水分磁器等による路線、振磁器化がない。

水分級数数を繰り返したり、改結や風水客等によって物薬的性質や、化学的性質に変化がない。

② 熟花螺钉。

構造的には、900℃位まで安定であり、数 火性がある。それ以上ではセラミック状に変化 する。

ゼオライト総 ※物質がシリカ (SiO、)、 アルミナム1、O。) なので、数・アルカリ等 業品に強い。

無密である。

有害となる物質が含まれておらず、物理的に も化学的にも変質なので変まである。

◎ イオン交換能がある。

ゼイライトのアルガリ金属イオンは水溶液や において他の金属イオンと交換する特性があ る。

せすライトの吸放器は、温度保存性が大きい。 すなわち、温度の上界に無い放温を行ない、温度 の降下により吸湿を行なう。ところが、密閉辺端 においては、温度の変化により温度の変化が起こ も、すなわち、温度が上昇することにより温度が 下がり、温度が終下することによって温度が上が ることになる。このため、ゼオライトを主張符と した本器温性温度付は、温度変化の中で、密閉空 端の温度を一定に戻っことができる。

また、温度差による総器発生の場合、ゼオライトの設温量が総和に達しても、ゼオライトの60 wセ/%の高い吸水性の振能を発揮し、結路を助 ぐことになる。

しかも、ゼオライトは、凝放器性等に凝萃的化 がなく、耐火性や耐薬品性もあり、そのうえ無勢 であるので、強調材としてきわめて適性をもって いる。

また。本願発明は、本際性組成物を入れること により、優化成形といった製造が簡単に、しかも 製御にできるようにしたものである。さらにま

34 M T 3-109244 (4)

た、これらに複数材を混合するとともに、成形に 終して、圧縮成形をすることによって、強材とし で必要な強度を破損するようにしたものである。

特許を受けようとする第二発明は、路径作用を 有するよう高温活性化処理をしたゼオライトに会 スイオンを担待させてなるゼオライトの粉状体ま たは症状体を主原料とし、これに水蛭性相疾物で あるセメントと、機能材として水溶性樹脂硬化剤 および/または機強繊維を混解して酸材用混線配 合材となし、治核速材用凝緩配合材を任業の形状 に圧燃成形したことを特徴とする抗微・筋力ゼ性 を対する超速性複雑材である。

本発明は、セオライトのイオン交換能、すなわらせイライトのアルカリ金属イオンが本層後中において他の金属イオンとイオン交換する特性を生かし、金属イオンによる抗議・防力に機能をもったセオライトとなし、これを製造の際に混合成形することにより、接続的に抗難・防力せを行なうことができるようにしたものである。

特許を受けようとする第三発明は、顕遠作用を

世オライトのお沃休またはな沃体を主席料とし、これに水源性総成物であるセメントと、解機材である水溶性組織を化剤および/または解発機構と、水上を用受し、ゼオライト100重量器とセメント10~100重量器と、水溶性倒脂硬化剤の~50重量器をしくは構造機構の一10重量器とたは水溶性倒脂硬化剤と精致機構の一10重量器をは水溶性耐脂硬化剤と複数機構の混合材の~30重量器を加え、よく2000重要と、水0~100重量器を加え、よく2000重要とでは対用液体を合材はとなした後、当該強対無機を受合材を任業の全型により10~400重度/cm×で低端液準をようにしたことを特徴とする流露・効力と性を有する調整性減器材の物法である。

本教明は、本版第二教明にかから初期・初カビ 性を有する調照性過期材の製造法である抗菌・初 カビ性を有する調器性遺跡材の製造法である。

138 88 88 1

まず、400~800でで、熱処理過程化された、0、8m/mの多孔性セオライトと水理性根

有するよう高温活性化処理をしたゼオライトの形状体をたけ粒状体を主照料とし、これに水産生態成物であるセメントと、高独材である水剤性制施経化制および/または高級総務と、水とを利型し、ゼオライト100%数部とセメント10~100%数部と、水溶性制筋硬化剤の一50%数部としたは高級総数の混合材の一50%数部と、水の一100%数部を加え、よく高級して独材系能維疑合材となした後、当該強対系総維配合材を任義の会別により、10~400%ま/cm*で定義成別であよりにしたことを特徴とする認識性経験材料の製造とある。

本発明は、本服第一発明に記載する調源性後期 村の製造法であって、総材用選集配合材料を製造 する際の原料配合をより明確にし、具体的に製造 できるようにしたものである。

特許を受けようとする第級発明は、路温作用を 有するよう高温法性化処理をしたセオライトに会 裏イオンを提供させるように前処理した後、当級

成物の白セメント、領強材として、アクリルポリマー、ピニロン繊維、水をミキサーにて均一に形含する。

各原料の配分板は、ゼオライト100%酸原に 対して、セメント30~50%数形。木30~ 33座数形、アウリルボリマー0~10%数形、・ ピニロン繊維0~1%数形とした。

っぱに、150×150m/mのフラットな会 製を用いて、200ks/cm°のだけで、圧縮 破形を行なった。

その成形板を製出した後、110℃で機能に無 した。

できた乾燥成形板を製造性凝糊材として、微温 性温機に入れて、30℃、8日40%と、30 ℃、8日90%を24時間サイクルで繰り返し。 その吸放機能を測定した。その結果は、別表1、 に記載する通り、受放器率が十分にあることが 無った。

つぎに、こうしてできた製盤性繊維材の30 で、8月90%での数大製器を数をした。その

HM #3-109244 (5)

結果は影変2.の進りである。

さらに、48時間水中含浸での最大吸水量を瀕 定したところ、弱数3.の通りとなった。

変にまた、熱伝導等を影定したところ、別表 3. の添りとなった。

そこで、つぎに、内容材としての緊急作用評価を行なった。つまり、環境測定器を用いて、約1m。の密端空間を送り、その空間整面の35%の間接に上辺調整性達器材を施工した施工区と、関形の無差工の環境制定額(対照区)とを用意し、概念に基盤度ユニットをセットして比較した。結果は、第122、第222に示す通りである。第1222とると対照区の方は、日中の温度上昇にしたがって、相対温度の任下が起こり、温度の繰下によって、相対温度の上昇が見られるのに対し、本発明にかかる調整性建築材を施工した試験区の方は、若干の変的はあるものの相対温度の変化の発は機器による、若干の変的はあるものの相対温度の変化の発は機器による。若干の変的はあるものの相対温度の変化の発は機器による。若干の変的はあるものの相対温度の変化の発

margasat.

F#1 #33

扱上のように、本額発明の製器性製器材は、いずれも、ゼオライトのもつ製器作用、製水性、イオンで物性といった特性を活かしたものである。

※一発明の顕微性強温材は、優れた顕微作用 と、高い吸水性とにより、これを窓内や辺敷空間 等の鍵面材として用いることにより、窓内の顕微 を行ない、結踏を防止することができる。しか も、水酸性経成物をパインダーとして使用してい るので、耐火性、耐腸食性、寸法安定性に優れた ものとなっている。

第二般的は、上記の製造性差異材の特性に、ちらに複数的な抗菌・防力と機能を付加したものである。

第三条項、第四発明は、それぞれ上記調器性達 能対または次端・防力と機能を対する無器性建築 対の製造力法である。ゼオライトは、異が器では 数少ない差質な資源であり、その領格が安い、そ また、第2回は、相対地震と高度の関係について、1日の温温度をプロットしたものであるが、 試験区では、対照区に対して、相対温度の変化を おきまているのが選解できる。

つぎに、第2発明のイオン交換による抗薬作用 野盤試験を行なった。ゼオライトの特徴の1つで あるイオン交換能を利用しな、金菓イオンを指摘 させることにより。複楽的に抗薬、筋カビ指摘を 付与させるようにしたものである。この機能は、 金属イオンの担待により、総解活性作用が経ま、 活性数素を接少量ずつ発生する機様により、抗薬 作用を行なりものである。

まず、金麗招待ゼオライトの器整は、ゼオライトを別表も、の各イオン交換招中に表演させて、 2 4時間常温で反応させた後、超温水洗いして、 過剰のイオンを洗浄後、110でにて乾燥させ会 選道持ゼオライトを調整する。当該金額短待ゼオ ライトを用いて、成形した器温性強異材につい て、抗震評価試験を行なったところ、別数6、の ようになった。いずれも紹止率、死無率に緊密な

のため、本題材も安盛にできるし、製造方法もセメントと水さえあれば製造に優化できるので、大 数生盛も可能である。

級上のように、本製製造性級器材は、炭末の 本質系、コンタリート系の最無を蒸ね燃えたもの で、しかも双方の欠点を大きく改善できるもの である。したがって、この遂村を用いて建築すれ ば、容易に快速空間、環境を提供することができ る。

4、器面の製革な説明

第1回は、本発明にかかも認識性強調がそ内核 材として用いた場合の調理作用評価を描いたもの で、搬工区と対照区との24時間高度変化を記録 したものであり、第2回は、相対器度と認度の発 条について、1日の高温度をプロットしたもので ある。

特 舒 出 顧 人 新聚龙化学工器株式会社 代理人 弁理士 木 徳 洋 夫

HM #3-109244(6)

88 1 v95y9v-->&\$%MM(30V 8840%-8830%) (;10V&%) (24***45%)

ŏe.			N938	20849.Z	50505	88868	ROBER	2024903	5959 GS	жит
	222	246, 3	376.7	288, 1	377.8	178,4	374.4	885.3	379.3	573.E
44	XXX.8		- 23.5	-8,41	3.8	-7.3	Y.\$	-3.2	1.5	-3.4
	(*62) (*62)		\$18	-3.2	2.7	⊴.9	2.1	-1.\$	2.3	~3.0
	XX 3	886, 8	253.3	352.8	253. 6	336.1	266.3	386.9	183.7	387.8
86	XXXX		26.9	~€ .\$	18. €	-2.3	8.3	+7.8	7.9	~£. ∤
	(055) (055)		8.5	~1. 8	2.8	-2.1	ž.}	-1.1	i.k	-1.7
	222	382.4	455, 3	400.3	458, 1	402.5	468.3	802.5	439.4	405.8
ಚ	888x		\$\$,3	-4.8	2,8	~\$.S	4,2	2.5	\$.8	~6.8
	(44.2) \$5.37.38.40		S.Y	~1.2	2.8	~\$J\$	8.8	mt.\$	1.8	~5,5
	2 % (2	388,5	418.1	₹13. ≰	423,8	215.9	622.5	438.5	422.3	417.2
88	\$38.8 5		\$5.4	~4.?	8,2	-5.₹	8,7	÷8. {	8,8	~6.3
	(1993) (1993)		\$,∢-	-4.4	2,4	-3.4	1.3	-1.8	3,8	-2.\$
	22.2	\$89.5	228.3	334.7	585,4	330.0	325. 4	335.5	\$21.¥	.22.5. \$
ક્ક	888 8		18.3	-11.5	8.7	-7.8	7, 2	-7.8	7.8	-8,1
	\$8.55.55.48 (*4.55		8.3	\$.\$	3.Y	-2.5	2.3	-2.5	2.4	~5.2
	288	\$23.5	353, 8	345. 8	\$\$\$.3	348.8	365, 4	248.5	354.7	345.2
88	XXX x		15, 3	48.8	(2.Y	-7.5	S. 2	-¥.\$	2.3	~9.Q
	(**\$0) (**\$0)		2,3	~8. š	3,1	~2.3	ઢર	-8.3	2,4	~\$,1

NR 2、セラミックデレート 30℃ 8890米での最大破落置

			ខេន	388	888	ទនន	1983
-	SSS	348,5	378.7	323.0	382.3	283. 5	383.8
A	888 8		28.5	28,8	34.4	35, 5	35. 3
	\$2,55,52 % (x13)		8.8	3.%	2.5	(ā.ā	£0.3
	XX s	385.8	383.3	395.5	357.2	327, 7	398, 3
8	XX Xx		24.0	29.7	21.4	31.17	32.5
	\$2.80 (\$ % (*1.30)		8.8	\$. <u>{</u>	ž. š	1.7	8.9
	\$ \$\$\$	383.4	498. 8	431.4	432.5	412.8	484.9
Ç	%& % &		21.7	28.6	29.≒	35.5	30.9
	\$3.55.28.58 (#13.)		8.7	7.1	7.7	8.9	8.9
	XX 8	336.7	418.1	43.8, 2	438.5	429.3	429.3
۵	3888		21.4	31.75	31.8	32.8	32.8
	(\$15) (\$15)		5.4	7.5	8.9	8.2	8. 8
	XX s	199. T	323.5	327.2	228.8	378.2	329. 2
X	888 8		28.8	27.5	\$8.3	79,5	23.5
	(412) 86 39 (8 98		3.8	9.2	9.4	9. %	3. \$
S	23 c	123.2	383.8	353.9	361.3	332. S	352.6
F	338£ £		23.2	30,8	33.6	34.2	24.3
	(*12) (*12)		7,7	8.3	38.8	18.4	13.4

混合比 (数数比)

Ad=Zsol00:Pc30 Bd=Zsol00:Pc80

Ca = Zeo100: Pc30: Ap10

Dd=Zeo100:Pc50:Ap10

Ed=Zesi00:Pe30:BF1

Fd=Zect00:Pc50:BF1

SOT RESONME 110TEE

Zeo×ゼオライト Po×セメント

Ap=アクリルボリマー 8F=ビニロン総施

探表 3. セラミックブレート最大概本数(43トゥ水中表演)

	A	g	0	5	£	¥
\$ \$ 8	343,3	\$84.4	375.3	494.4	297.8	352.2
% % g	355. S	47%. 2	₹75, S	532.0	421.8	452.8
22 2 c	132.5	131.3	364,3	107.1	323.8	120,8
经收置率(*48)	22.8	\$6.7	27. 8	26. 8	41.8	39.3

別表 6. (金銭場件セオライト製鉄)

Zeolits	交換イギン	イオン交換機械	医多路线线区
せんぎナイト	A8+	a.; Marker	NaAgZ
セルデナイト	Cutt	0.1 M##### 2#A	NaCuZ
モルデナイト	25++	0.8 MM(CMM	NeZnZ
Slank	~	~	NeZ

特別平3-109244(7)

MX 4. MEGRICUS

era A	2000 12	80.157.8636 ca * 2/a 8.0038	848 8 J/g K 1.0561	£ 12 €/52 \$ 1.35	98.65.08.00 W/o. 1 9. 53
e ex	2000 12	ca * 2/s	#555 92 J/g X 1.6557	20 30 8/00 3 1.42	######## #/# 6 0.57
une c	2000 14	#A\$C\$F0#A cm ^ 1/s 2.3635	24632 J/g g 1.2572	85 55 g/cs 3 1.35	866- 38 78 8/2 X 8. Si
303-8 D	383C 14	###### ce	#### ## 8 1.1981	# 32 g/co 3 (.38	\$%(E)\$P\$\$ \$/\omega 8 \$, 25

(HRI 2001)

50%

 $(A)^{\circ}$

20

10

0

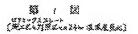
別表 6、ハロー及び発展等

	ハロー (単位)	% }	35860 (3	K)
	E. coll	វិបន្ទប់ខែ	E. coll	fravus
	+	*	98.XXX	\$4.200.h
	*	*	85.3.4	\$\$,\$%
No.AgZ	*	*	\$8.8%	99.8%
	*	*	55,80	28,80
	*	*	59.30	58.80
	÷	*	89.8322	29. Skill
	*	*	88,84	\$8.\$ <i>#</i>
RoCoZ	*	+	\$8.8%	29.8#
	*	*	99.8#	99.8#
	+	*	\$9.8.4	\$8.84
	+	*	88.8605	\$4.800.2
	*		\$6.84	96, 9.0
Nainz	*	-4	95.54	\$0.80
	*	+ + 55.35 + + 55.50 + 55.50	98.80	
	÷.	÷.	18.8	98,84
	-	••	MOSTLY	mosar
	<u> </u>		×	ji.
Stank	-	~	*	*
	•	**	\$5.38 \$9.30 \$9.50 \$9.50 \$9.50 \$9.50 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9.80 \$9	*
	# # \$\frac{1}{3}\$ # # # # # \$\frac{1}{3}\$ # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	*	×	

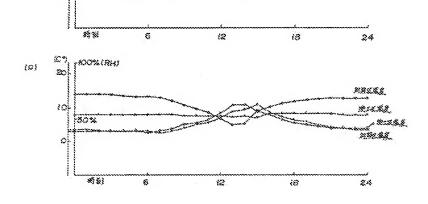
MESK

RIVER.

*Va- (+) WT#KW WT#KW



nerag



###3-109244(8)

